

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

小田原を神奈川でいちばんにしたい

私は、4年間県議会にみなさまの声を届ける活動の中で、いま“小田原いちばん”の政策を提言しています。ぜひ、お力をお貸しください。



1 子育て・教育環境 No.1 を推進します

保育士の待遇改善や児童・生徒の学習環境の向上実現

2 女性の活躍 No.1 を目指します

女性の幸福度日本一を目指し、就労支援策等の充実

3 健康と長寿 No.1 を実現します

介護離職0を目指し、介護家族支援と人材バンク事業を推進

4 環境・安全安心 No.1 を創ります

循環型社会づくりの推進と地震・災害への防災対策を充実

5 まちの活力・観光 No.1 を創造します

県西部への企業誘致と新幹線ひかり号の増停車で地域活性化

詳細は ozawayoshinaka.com

プロフィール

昭和48年生、芦子小、白山中、東海大学付属相模高校、同工学部卒業。家業である建設業、機械ステンレス加工業の事業を継承。平成27年神奈川県議会議員初当選。妻と二女、両親の三世代同居。

推せん人

外務大臣

河野 太郎

衆議院議員

牧島 かれん

自民党公認・公明党推せん

おざわ 良央

よしなか

45歳

小田原のために県政へ！

無所属 小田原派

☆☆☆大村学の主なテーマ☆☆☆

○停滞する神奈川県の事業進捗促進

(都市計画道路穴部国府津線・城山多古線・小田原中井線及び県立おだわら諏訪の原公園)

○防災減災、主要河川整備、特に酒匂

川整備と国の関与への働きかけ

○持続可能な開発目標「SDGs」推進

《プロフィール》

昭和37年8月生。九州出身 56歳。長崎県立佐世保工業高校卒。小田原市民になって38年。

(株)日立製作所小田原工場→小田原市役所→現在:自営業(車椅子等修理業)&尺八教室主宰

平成17・18年度市立泉中学校PTA会長、小田原市中学校PTA会長連絡会議(現、市P連中学校部会)発起者・初代会長、小田原市議会議員3期、

第69代小田原市議会副議長。

家族:妻+元野良猫2匹。



大村 学

おむら まなぶ

無所属

立憲民主党公認

佐々木ナオミのプロフィール

1969年 小田原市田島に生まれる

小田原市立国府津小学校・国府津中学校卒業

1988年 神奈川県立西湘高等学校卒業 第29回生

1992年 和光大学人文学部文学科卒業

1997年 大手学習塾勤務を経て鴨宮に学習塾を夫と開業

2007年 小田原市議会議員 初当選

厚生文教常任委員長 議会運営委員長を歴任

現在3期目 2018年から保護司

小田原市鴨宮在住 49歳 家族:夫、子ども2人 犬と猫



佐々木 ナオミ

ささき なおみ

女性の視点で もっと身近な県政を

女性が活躍できる仕組みを作るのも政治。しかし、神奈川県議会100人中、女性議員はたったの15人。女性が活躍できる社会は、誰もが元気になれる社会です。女性だからこそ見えてくる課題の解決に向けて、積極的に取り組みます。

仕事も子育ても

働くママたちにとって待機児童問題は深刻。「質と量」両方の充実が必要です。保育士や指導員の処遇改善をはかり、保育士不足の解消、指導員の増員に向けた県としての取り組みを提案します。

命を犠牲にしない

虐待による子どもの死。子どものSOSを見逃さない体制が求められています。学校現場での教職員の多忙化の解消、児童相談所の専門職員の増員。今こそ、県が全力で取り組むべきです。

医療・福祉

市立病院の運営を始めとした地域医療の充実に県の支援強化が必要です。医師不足に対しては女性医師が産後復帰できる支援センターの設置を提案します。